

85. 産業別常用労働者月間平均出勤日数

(常雇規模30人以上)

年	調 査 産 業 計	建設業	製造業	電気, ガス, 熱供給, 水道業	情報通信業	運 輸 業	卸売・ 小売業	金融・ 保険業	不 動 産 業	サービ ス 業 (他に分類さ れないもの)
14	19.1	19.9	19.4	18.5
15	19.1	20.5	19.4	18.5
16	19.1	20.3	19.8	18.8
17	19.0	20.5	19.7	18.7	18.4	19.8	18.5	18.4	19.4	19.4

注) 平成17年1月分から、平成14年3月に改定された日本標準産業分類に基づく集計結果を公表しています。

新旧産業分類が完全に接続するのは「建設業」及び「電気・ガス・熱供給・水道業」だけですが、完全に接続しないが時系列比較が重要な「調査産業計」及び「製造業」についても旧産業分類の実数値を参考として掲載しています。

資 料：統計課「毎月勤労統計調査地方調査年報」

86. 一般職業紹介状況

年 度	月間有効求職者数		月間有効求人数		就 職 件 数			充足率 (%)
	計	(うち) 新規求職 申込件数	計	(うち) 新 規 求人数	計	男	女	
平成13年度	947,698	187,370	395,529	144,197	30,084	21,630	8,454	6.2
14	1,015,386	204,922	372,089	136,461	32,656	23,510	9,146	7.0
15	916,863	195,260	410,966	151,448	35,852	25,948	9,904	6.7
16	777,526	168,290	450,129	165,366	36,489	26,174	10,315	6.2
17	718,453	160,553	489,670	174,704	36,679	25,584	11,095	5.5

注) 1. 一般とは、常用及び臨時・季節労働者をいいます。パートタイム及び新規学校卒業者を除きます。

2. 月間有効求職者数とは、「前月より繰越された有効求職者数」と当月の「新規求職申込件数」の合計数をいいます。

3. 月間有効求人数とは、「前月より繰越された有効求人数」と当月の「新規求人数」の合計数をいいます。

資料 千葉労働局職業安定部

